



6月10日(日)

日頃の訓練の成果を披露 西部地区消防ポンプ操法大会

第

60回鳥取県西部地区消防ポンプ操法大会が、6月10日(日)鳥取県消防学校で開催され、伯耆町からポンプ車操法の部に第1分団が、小型ポンプ操法の部に第5分団が出場しました。

この操法大会は、消火技術の向上を目的として、機械操作の正確性、放水操作の速さ、団員の士気・規律の正しさを競い合う大会です。各分団は、この日のために仕事終わりの夜間などに数か月間の練習を重ねてきました。当日は、張り詰めた空気の中、日頃の訓練成果を発揮し、全力で競技に臨んでいました。

競技の結果は、第1分団がポンプ車操法の部で7位、第5分団が小型ポンプ操法の部で4位でした。出場した選手らは「これからも住民の安心安全のため、訓練を重ねていきたい」と話し、今後の決意を新たにしていました。



▲火点に向かって放水する選手たち



▲力強く選手宣誓をする第5分団金川班長



6月16日(土)

樹水の魅力をSNSで発信 あなたがインフルエンサー もっと輝け！伯耆の国

米

子青年会議所60周年記念事業として、地域の魅力をSNSで発信するイベントが、6月16日(土)樹水高原で開催されました。

インフルエンサーとは、インターネット上のブログやSNSなどを利用して情報を発信し、口コミなどで広く世間に影響が広がった情報の発信源となった人を指す言葉です。

このイベントは、参加者一人ひとりが樹水高原の魅力を伝えるインフルエンサーになるという趣旨で開催されたもので、当日は参加者自身が感じた樹水の魅力を写真に収め、インスタグラムで全世界に情報を発信していました。

また、当日の夜には、懐中電灯を使って大きな星形の人文字を作り、イベントのフィナーレを楽しんでいました。



▲星形の人文字を作ります



▲イベント風景を写真に収める参加者

